

会 議 録 （要旨）

会 議 名	第5回 武蔵村山市公共下水道事業財政健全化検討委員会
開 催 日 時	平成29年10月24日（火） 午前9時55分 ～ 午前10時45分
開 催 場 所	市役所4階 405会議室
出席者及び 欠 席 者	出席者：田中 博美委員、乃一 祐太委員、原田 裕一委員、鈴木 廣委員、 鈴木 節雄委員、小川 育男委員、藤本 由美子委員、 馬場 由美子委員 欠席者：なし 事務局：建設管理担当部長、道路下水道課長、道路下水道課主査（下水道G 及び工事G）、同課主任（下水道G）、同課主事（下水道G）
議 題	1 報告（案）の検討及び決定について 2 その他
結 論 <small>（決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。）</small>	議題1について： 「報告（案）」を事務局から説明。 意見等の反映及び文言等軽微な修正は、会長、副会長及び事務局に一任するものとして、報告（案）は承認された。 議題2について： 第4回会議録が承認された。
審 議 経 過 <small>（主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。）</small> <small>（発言者）</small> ○印＝委員 ●印＝事務局	議題1：報告（案）の検討及び決定について 【事務局説明要旨】 「報告（案）」の内容を事務局から説明。 【質疑・意見等】 ○ 下水道管きよの延長は現在約265キロメートルとのことだが、前回（平成26年度）の報告では約259キロメートルとなっており、約6キロメートル増加している。これは区画整理区域内の管きよが増えたのか。 ● 区画整理区域内や開発に伴い、管きよが延長されている。 ○ はじめにの部分に「下水道ストックマネジメント」や「地震対策」といった言葉は入れないのか。 ● スtockマネジメントについては、『老朽化に伴う管きよの改築』と同じ意味だが、表現については検討する。地震対策については、総合地震対策計画を策定する際に下水道管きよの耐震診断を行った結果、耐震性は現状で有していることを確認しているため、表記していない。 ○ 新青梅街道拡幅事業に合わせた污水管の移設工事とあるが、新青梅街道拡幅はモノレールの関係なのか。また、モノレール以外で拡幅する理由はあるか。個人的には、モノレール延伸に係る拡幅事業のほうが、市民目線からすれば分かりやすいと思う。 ● 現在行っている新青梅街道の拡幅は、渋滞の解消を目的としている。また、目的は関係なく拡幅による污水管の移設工事は必要となるため、あえてモノレールに断定すべきではないと考える。

	<p>○ 3年程度を目安として下水道使用料を検証していくとあるが、前回の報告では3年から5年となっている。短くした理由はあるのか。</p> <p>● この会議の報告とは別に、本市の「行政改革推進大綱」の中で、3年ごとに会議を開催し、下水道使用料を検討するようになっているため、3年程度を目安という記述とした。</p> <p>※その他、軽微な修正意見は省略。</p> <p>議題2：その他について</p> <p>【事務局説明要旨】</p> <p>(1) 会議録の承認について</p> <p>会議録の承認については、『武蔵村山市附属機関等の会議及び会議録の公開に関する指針』の第11条に規定されており、会議録は当該会議録に係る会議の開催日以後1か月以内に、会議において承認を受けて確定することとなっている。御承認いただきますよう、よろしく願います。</p> <p>【質疑・意見等】</p> <p>質疑等なし。</p>
--	--

会議の公開・ 非公開の別	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公 開 傍聴者： _____ 0 人</p> <p><input type="checkbox"/> 一部公開</p> <p><input type="checkbox"/></p> <p><input type="checkbox"/> 非 公 開</p> <p>※一部公開又は非公開とした理由 (_____)</p>
-----------------	--

会議録の開示・ 非開示の別	<p><input checked="" type="checkbox"/> 公 開</p> <p><input type="checkbox"/> 一部開示（根拠法令等： _____）</p> <p><input type="checkbox"/> 非 開 示（根拠法令等： _____）</p>
------------------	---

庶務担当課	都市整備部 道路下水道課 （内線：255）
-------	-----------------------

（日本工業規格A列4番）